

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/09/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	31.74	0.01
JPY/THB	0.2149	-0.0006
USD/JPY	147.68	0.47
EUR/THB	37.25	0.02
EUR/USD	1.1734	0.0000
USD/CNH	7.125	0.012
SGD/THB	24.74	-0.01
AUD/THB	21.10	-0.03
USD/INR	88.28	-0.16
USD Index	97.55	0.02

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.185	0.053
10Y (THB)	1.397	0.105
5Y (USD)	3.633	0.038
10Y (USD)	4.064	0.044

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,657.3	12.3
WTI (Oil)	62.69	0.32
Copper	10,067.5	16.0

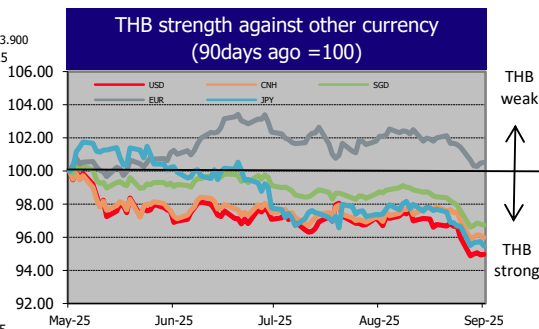
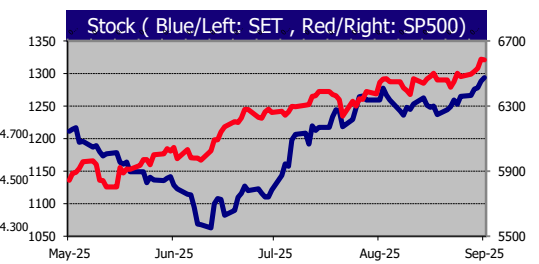
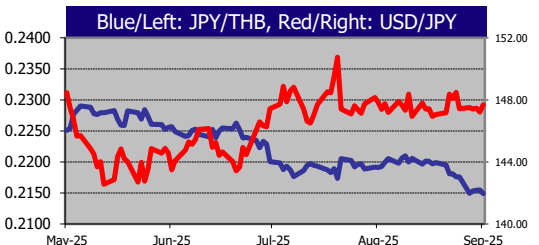
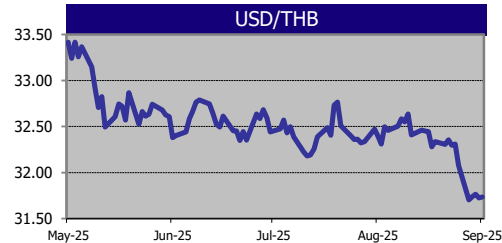
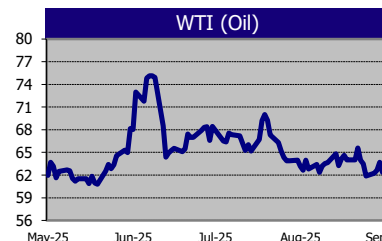
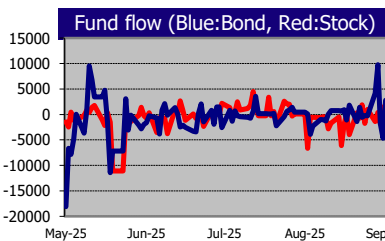
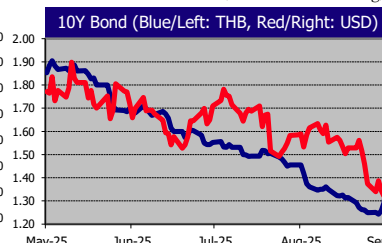
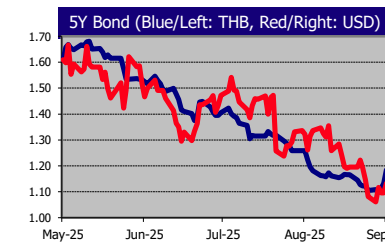
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,293.62	5.59
NIKKEI (JP)	44,768.12	395.62
DOW (US)	45,834.22	-273.78
S&P500 (US)	6,584.29	-3.18
SHCOMP (CN)	3,870.60	-4.71
DAX(GER)	23,698.15	-5.50

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(764)	-2248.2
Bond net flow	2,794	7468.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

12日(金)のドルパーツは31.70パーツ台前半で取引を開始。前日の流れを引き継ぎり安も、安値圏でドルを買い戻す動きも見られ、下値は限定的。欧州時間からNY時間朝方にかけて31.70パーツ台半ばまで値を上げるも、米9月ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回ったこともあって再び31.70パーツ台前半まで反落。午後は週末を控え動意乏しく推移し、31.70パーツ台半ばで取引終了。

●ドル円その他

12日(金)アジア時間のドル円は147円台前半でオープン。日米の財務省が「為替介入は為替レートの過度な変動に対処するためのものに限定する」旨共同声明を発表するも反応は鈍く、その後はじり高の展開。みなし五・十日のドル買い需要や日経平均株価が最高値を更新するなど良好なセンチメントに支えられ、147円台半ばまで水準を上げ、そのままの水準で欧州時間に渡った。その後自民党総裁選の高市氏優位のヘッドラインが出ると147円台後半まで上昇。NY朝方にかけて148円台前半まで上昇するも、米9月ミシガン大学消費者信頼感指数が市場予想を下回ったこともあって、147円台半ばまで反落。午後は、週末を控え動意乏しく147円台半ばでの狭いレンジ推移が続く、そのままの水準でクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

今週は16日(火)・17日(水)にFOMC、19日(金)には日銀金融政策決定会合が予定されている。市場はFOMCの9月利下げを既定路線として織り込む中、17日(水)のパウエル議長の見会では、今後の為替市場の動向を左右するインフレ・雇用の現状認識や10月以降の利下げペースについての言及に注目が集まっている。一方の日銀については、金利据え置きとなる見込みが大勢であるが、年内の利上げ織り込みが進む中、会合後に予定される植田総裁の見会での今後の利上げや円安についてのコメント次第で、市場の反応は大きいものと予想され、加えて自民党総裁選関連のヘッドラインにも振られる神経質な展開を予想。ドルパーツについてはFOMCまで様子見で動意乏しく推移する見込みで、過後半はFOMCの内容次第であるが、現在の水準では押し目買いの動きも強く、引き続き下値を試しては押し戻される底堅い推移を予想。(岡崎)